

土木観光を考えるシンポジウム

“信州の土木を訪ねよう”開催される！

日時 平成28年 2月15日(月) 13:15～16:15

場所 長野市生涯学習センター Tel:026-233-8080

参加者170人を超える！

シンポジウムには、観光を担当する県や市の担当者、JRやしなの鉄道などの県内観光関係者などが参加されました。また、土木建設関係の仕事に従事している皆様、テーマに興味を持たれた県民皆様など、大変幅広い分野から参加者がありました。



土木観光の目指す方向について講演される中根さん（㈱JTB総合研究所）



長野県の観光の取り組みを講演される 吉沢長野県観光部長



インフラツーリズムについて講演される其田さん



砂防ダムツアーの事例発表 小谷村栗田さん



土木観光への期待が高まっています

身近にある土木遺産、土木の様々な施設を観光や地域づくりに活かしていけるのではと各講師から提案され、小谷村、安曇野市などの事例発表が行われました。講師の皆様、参加の皆様 ご協力ありがとうございました。

講演	「土木観光への期待」	JTB総合研究所 土研研究員	中根 裕氏
	「地域資源観光に期待する」	長野県観光部長	吉澤 猛氏
	「インフラツーリズムの取り組み」	関東地域づくり協会 企画部長	其田 誠氏

事例発表と意見交換	(1) 砂防ダムツアーのとりくみ	小谷村特産推進室	栗田 孝氏
	(2) 舞ノ井線遊覧車の活用	安曇野市内人倶楽部	高根 伸幸氏
	(3) 「土木のお室」の取り組み	長野県建設部技術管理室	穴花 久則氏
	(4) 近代遺産ツアーの快行	土木・環境しなの技術支援センター	赤井 静夫氏

土木・環境しなの技術支援センター（理事長 小西純一信大名誉教授）

土木・環境しなの技術支援センターは県下の研究者、技術者等で構成する非営利活動組織で、土木遺産の調査、官民の技術支援、技術相談、研修講師派遣などに取り組んでいます。<http://www.ne.jp/asahi/tac/shinano/>
（暫定版ニュースH28.2.16） TEL 090-7175-5003 メール yama3417@mx2.avis.ne.jp

シンポジウムの資料、内容などの報告は後日 当センターのホームページに掲載します。